

# メラトニン・DHEAに関する アンケート結果(回答数104) 2009年11月17日

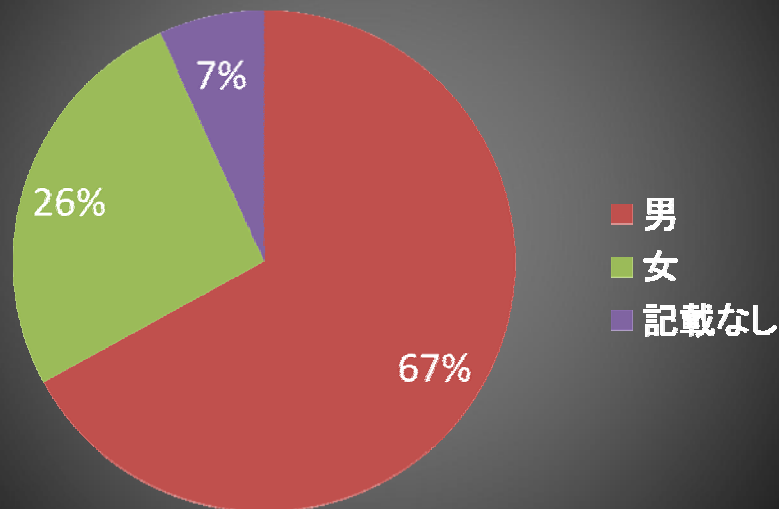
## アンケート実施について

時期: 2009年8月  
方法: 日本抗加齢医学会学会誌8月号アンケート用紙同梱  
FAXで回答  
対象: 日本抗加齢医学会会員

日本抗加齢医学会分科会  
抗加齢内分泌研究会

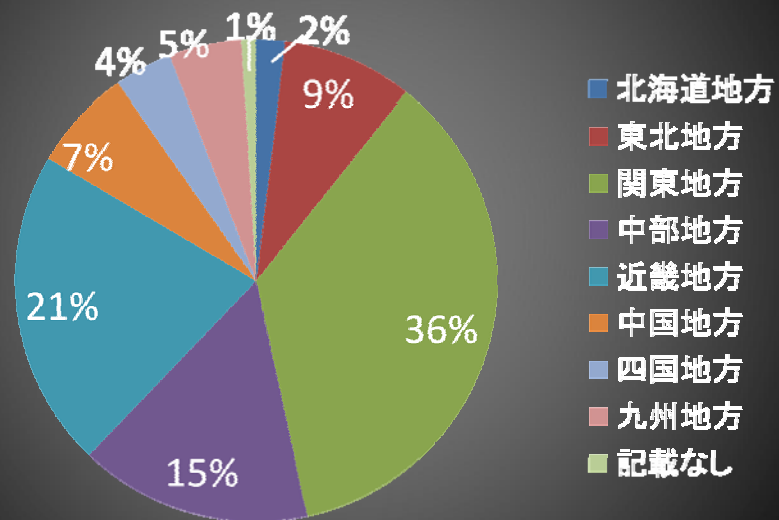
Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## アンケート参加者の男女比



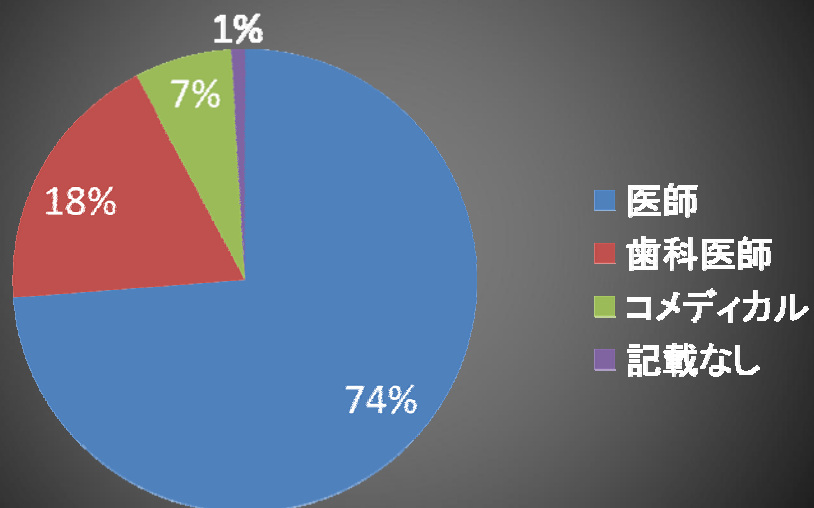
Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## アンケート参加者の地域分布



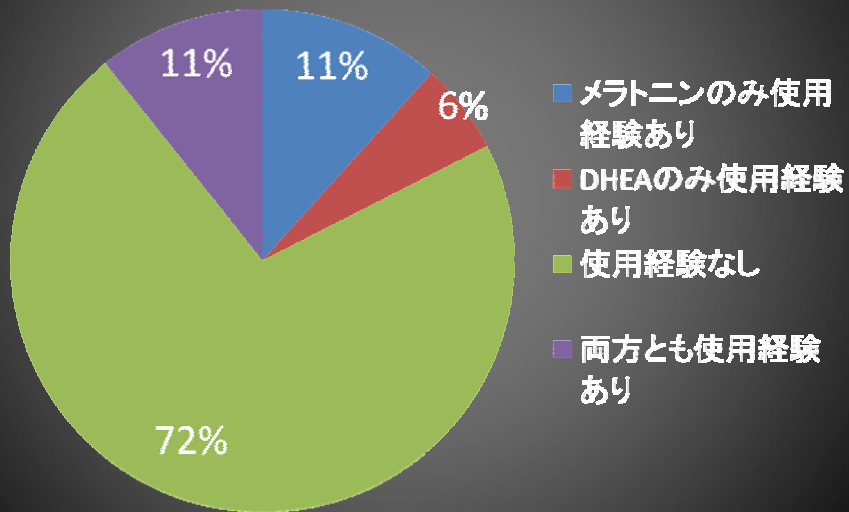
Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## 職種別



Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## メラトニン・DHEAの本人の使用について



Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## メラトニンの用法・容量

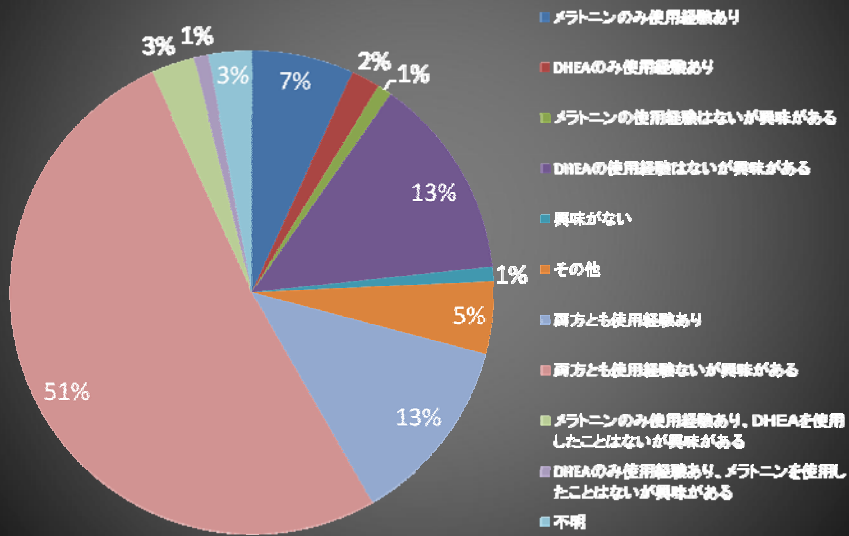
- 一回量 0.25～3mg
- 一日量 0.75～3mg

## DHEAの用法・用量

- 一回量 25～50mg
- 一日量 25～50mg

Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## メラトニン・DHEAの臨床での使用について



Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## メラトニン臨床使用症例

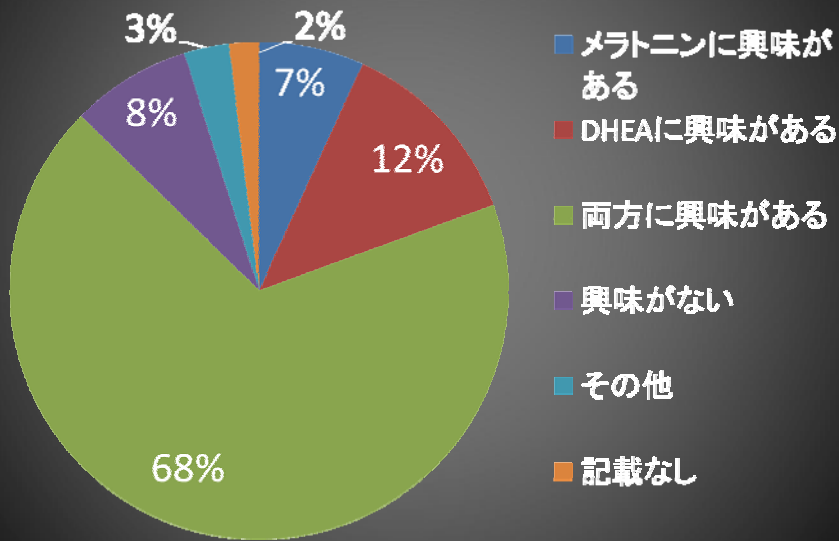
- 睡眠障害
- 骨粗鬆症

## DHEA臨床使用症例

- 低DHEA血症
- 動脈硬化
- 下垂体腺腫
- 更年期障害
- 免疫力増加、疲労回復、抗加齢

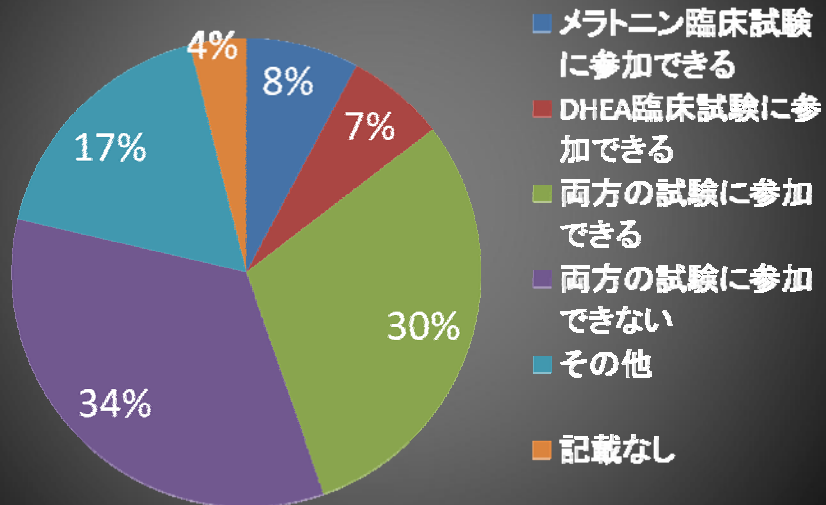
Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## メラトニン・DHEAの臨床試験実施について



Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会

## メラトニン・DHEAの臨床試験への参加協力について



Copyrights(c)日本抗加齢医学会分科会抗加齢内分泌研究会